★集計用カレンダーとしてご利用ください。奈良県への返送は不要です。

旅館業施設定期報告用

宿泊施設名 ：

2018年 10月

1ヶ月ごとに集計

定員数（月末現在）	12	（人）…（C）
客室数（月末現在）	3	（室）…（D）
営業日数	7	（日）…（E）

※（A）～（F）に記入いただいた数値を、調査票の調査項目の各（A）～（F）に転記してください。

※（G）は調査票3．外国人宿泊者数の延べ人数国籍別内訳の各欄に転記してください。

日	営業日は○印（合計欄は日数を記入）	稼働した客室の数（室）…（F）	宿泊者数（人）…（A）	（A）のうち外国人の宿泊者数（人）…（B）	国籍別内訳（人）…（G）（（B）の内訳）																				
					韓国	中国	香港	台湾	[illegible]	カ	イギリス	ドイツ	フランス	ロシア	シンガポール	タイ	マレーシア	インド	オーストラリア	インドネシア	ベトナム	フィリピン	イタリア	スペイン	その他
合計	7	11	19	5		3							1							1					
1	○	1	1	0																					
2	○	2	4	0																					
3																									
4	○	0	0																						
5	○	2	3	1									1												
6	○		6	3		3																			
7	○	2	4	0																					
8	○	1	1	1																1					
9																									
10																									
11																									
12																									
13																									
14																									
15																									
16																									
17																									
18																									
19																									
20																									
21																									
22																									
23																									
24																									
25																									
26																									
27																									
28																									
29																									
30																									
31																									

旅館業法の許可施設ごとに、記入してください。
調査票「3．客室の稼働状況」の各欄に転記してください。

・営業した日とは、宿泊者のあった日に加え、宿泊者はなくても、宿泊があれば対応できるように準備（例：従業員の待機・食材や最寄りの交通機関への送迎の準備　等）していた日も含めてください。

外国人の宿泊者の延べ人数（B）について、国籍別内訳を記入してください。